

野口 千代光

のぐち ちよこ

ヴァイオリン

東京都出身 東京都在住

【所属マネジメント】

コンサートイマジン

住所：〒162-0802 東京都新宿区改代町 35

TEL：03-3235-7772 FAX：03-3235-3855

担当：小崎 紘一 E-mail：ozaki@concert.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

◇アクティビティ・コンサートで表現したいこと

私たちの心と密接に関わり、感動を与え心を豊かにすることができる「音楽の力」について、単に「ヴァイオリンを操る人間」としてでなく、自分の中に溢れてくるさまざまな感情、感覚を聴衆と共感したいという「演奏家」としての自分の思いを伝えていきたいと思っています。ヴァイオリンならではの特色ある奏法、例えばピチカートやフラジオレット、ポルタメントやコル・レーニョなど、まず音色の違いを説明したうえで実際に耳で違いを認識してもらうことは、一つ一つの音を敏感に感じるといったことにつながっていくと思います。また場合によっては敬遠されがちな現代音楽をも特殊奏法などのお話を交えながら身近に興味を持ってもらえるよう工夫します。音楽は常に呼吸に支配されていてそれが音楽にエネルギーを与え生命力を生み出します。

音楽は演奏するのも聴くのも呼吸が不可欠です。これにはまず声を出して歌ってみることが一番です。例えばメヌエットなどの舞曲のメロディに合わせて一緒にステップを踏んでみると身体でリズムを体感できることでしょうか。アクティビティやコンサートの準備に際し、訪れる地域の特色をよくご存知のホール担当者の方々から情報を得ながら、その地域にふさわしい音楽空間を提供するために、一緒にアイデアを煮詰めていけることは大変意義深いプロセスです。地域の特色や文化を考慮したコラボレーションを実現させるよう努力します。

自己PR

五感を使って音を感じていたい。そして伝えたい、たった一つの音にも命があることを。

五感を使って音を感じ取って欲しい。そして共有したい「感動」を…。

「感じること。」それは人間にとって生きていることを一番実感する瞬間だと思います。しかし今日のような情報過多の社会の中にも、欲しい情報があつという間にコンピューターなどで手に入り、実際自分の身体を使って見たり聴いたり、触ったりして感じることなく通り過ぎていってしまい、それは真実の感動につながるものではないように思われます。演奏する喜びは決して一人で感じるのではなく、聴いてくださる方々と共に音楽の持つエネルギーを体感し、一緒に音楽空間を作り上げていくことです。私にとっての「音楽」とは感動を共有する喜びであり、人との温かなつながりを育むものなのです。刻々と微妙に変わっていく自分の感情を、音を通じて人に伝える。それは私にとって真正面から自分自身と向き合うことであり、一方で聴衆の方との“心の交流”が生まれる素晴らしい機会なのです。

PROFILE

東京藝術大学在学中にジュリアード音楽院へ留学。ジュリアード・コンチェルトコンペティション優勝。アーティスト・インターナショナルオーデション優勝、ヤングアーティスト・デビュー賞を受賞。カーネギー・ワイルホールにおいてニューヨークリサイタルデビュー。ジュリアード音楽院卒業後、東京藝術大学に復学し首席で卒業。ヴァニアフスキ国際ヴァイオリンコンクール特別賞受賞。東京オペラシティ主催のリサイタルシリーズ「B→C」に出演。ソリストとして国内外のオーケストラと共演する傍ら、在京オーケストラのゲストコンサートミストレス、アンサンブル・コルディエ（旧東京ソリスト）コンサートミストレス、紀尾井ホール室内管弦楽団メンバーとして活動している。また現代音楽の演奏にも力を入れており、アンサンブル・ノマドのメンバーとして数多くの現代作品の演奏を行っている。さらに近年はカルテット・ブラチナムのメンバーとして弦楽四重奏の活動も広げて

いる。ソロ、室内楽、オーケストラ、後進への指導とさまざまな音楽シーンの重要なポジションで高い評価を確立している。2018年にはピアニスト江口玲氏との共演によるバルトークヴァイオリンソナタ集のCDをリリース、CD発売記念コンサートではオールバルトークプログラムによるリサイタルで好評を博した。

現在、東京藝術大学音楽学部教授、桐朋学園芸術短期大学講師。